

操業中の海中転落に注意

【平成29年8月】

一人乗り漁船での安全な運航のために

👉 集団で操業しましょう

単独での操業を避け、
2隻以上での集団操業を心がけましょう



👉 気象情報を入手しましょう



出航時はもちろんのこと、航行・操業時にあっても、
気象情報の変化に注意しましょう。荒天時は「出航し
ない」または「早めの帰航」の判断が重要です。

👉 連絡手段を確保しましょう

無線や携帯電話により定期連絡を行いましょう。
携帯電話は**防水パック**等に入れ携行し、
常に連絡手段を確保しましょう。



👉 海中転落に備えましょう



一人乗り漁船で漁労作業をする場合は、**救命胴衣の着用が義務**
付けられています。漁労作業をしていない場合でも、万一の海
中転落に備え、**救命胴衣を着用**しましょう。
また、船上に上がるためのハシゴやロープを設置しましょう。

● 「海の安全情報」～最新の気象情報を入手するために～

海上保安庁では、インターネットや電子メールで全国各地の灯台などで観測した気象・海象の状
況、気象庁が発表する気象警報・注意報をはじめとした、海の安全に関する情報を提供しています

「海の安全情報」携帯電話用サイト
<http://www6.kaiho.mlit.go.jp/m/index.html>



「海の安全情報」スマートフォン用サイト
<http://www6.kaiho.mlit.go.jp/sp/index.html>



「海の安全情報」緊急情報配信サービス
<http://www7.kaiho.mlit.go.jp/micmail/reg/touroku.html>



気象警報・注意報の例



スマートフォン用サイト

お問い合わせ



海上保安庁

〒100-8976 東京都千代田区霞が関2-1-3
(安全対策課) 03-3591-6361

海の安全情報

検索